

I 施設の概要		施設コード	S07-01-01	
施設名		あらかわエコセンター		
所在地		荒川一丁目53番20号		
部課名		環境清掃部環境課		
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)	
			国・都	区債
			一般財源	
建築	昭和47年	140,000		
増改築①	昭和55年	130,000		
増改築②	平成23年	150,000		
併設施設		心身障害者福祉センター		
竣工年月日	昭和47年		区職員	その他
供用開始年月日	平成21年2月1日	職員数	33人	0人
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階 (2階の一部、3階)	
面積	敷地面積		2,386.02	m ²
	延床面積	1,994.60 (センター占有分881.25)		m ²
設置目的・経緯	環境先進都市を目指し、環境学習や情報提供など、環境施策を総合的に推進するための区民等の自主的な環境活動の拠点			
関連部署	福祉部障害者福祉課			
根拠法令等 設置条例	荒川区立環境学習情報センター条例			
駐車場の状況	10台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ
駐輪場の状況	45台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ



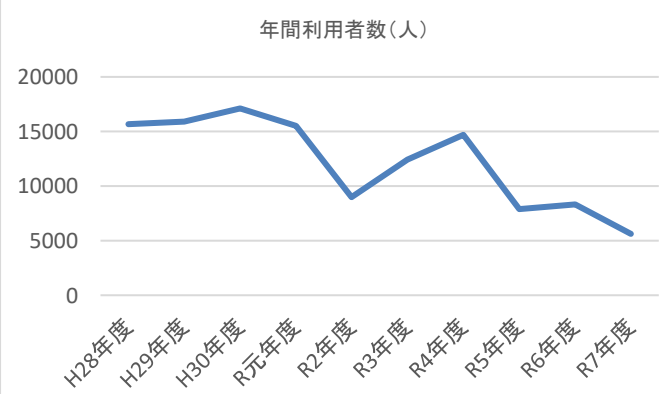
管理形態	直営	—	期間	—	から まで	
事業内容	・環境の保全に関する情報の収集及び提供に関すること ・環境の保全に関する講演、講座等の開催及び活動の場の提供に関すること ・環境の保全に関する学習及び環境教育に関すること ・環境の保全に関する活動を行う区民及び団体の支援に関すること					
対象者	一般区民ほか					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（ただし、午後9時までは環境研修室等の貸出しあり）				
	休日	土・日・祝日、年末年始				
施設基本データ等		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度（見込み）
	年間利用者数（人）	14,700	7,875	8,306	5,622	3,000
	開館日数（日）	256	250	259	255	241
	講座参加者数（人）	412	220	456	174	100
	講座開催数（回）	66	36	61	12	6
に指定 用等 管理 費理						
備考	利用者数は、研修室、環境実習室、環境活動支援コーナーの数値である。 講座の参加者数及び開催数は、区の主催事業（委託による実施を含む。）に関する数値である。					

行政コスト計算書	勘定科目		R6年度	R7年度	差額	勘定科目		R6年度	R7年度	差額
	行政費用	給与関係費	226,669	243,240	16,571	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	12,206	11,508	▲ 698		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	1,832	213	▲ 1,619		都支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	22	0	▲ 22		使用料及び手数料	453	466	13
		減価償却費	0	1,680	1,680		その他	5	3	▲ 2
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	458	469	11
		賞与・退職給与引当金繰入額	23,035	44,142	21,107		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 268,936	▲ 300,314	▲ 31,378
	その他行政費用		5,630	0	▲ 5,630	金融収支差額(d)		0	0	0
行政費用合計(b)		269,394	300,783	31,389	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 268,936	▲ 300,314	▲ 31,378	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 268,936	▲ 300,314	▲ 31,378	
貸借対照表	勘定科目		R6年度	R7年度	差額	勘定科目		R6年度	R7年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		13,802	15,247	1,445
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	306,015	304,335	▲ 1,680		賞与引当金	13,802	15,247	1,445
		土地	265,981	265,981	0		その他の流動負債	0	0	0
		建物	262,356	262,356	0		固定負債	135,588	125,639	▲ 9,949
		建物減価償却累計額	▲ 222,322	▲ 224,002	▲ 1,680		特別区債	0	0	0
		工作物等	7,997	7,997	0		退職給与引当金	135,588	125,639	▲ 9,949
		工作物等減価償却累計額	▲ 7,997	▲ 7,997	0		その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計		149,390	140,886	▲ 8,504
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産		156,625	163,449	6,824
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計		156,625	163,449	6,824
	資産の部合計		306,015	304,335	▲ 1,680	負債及び正味財産の部合計		306,015	304,335	▲ 1,680
備考	行政費用の主要部分は、環境課職員の人件費である。物件費は、エコセンターの管理運営に係る委託料、消耗品費等である。また、行政収入の使用料及び手数料は、エコセンター敷地の目的外使用料である。									

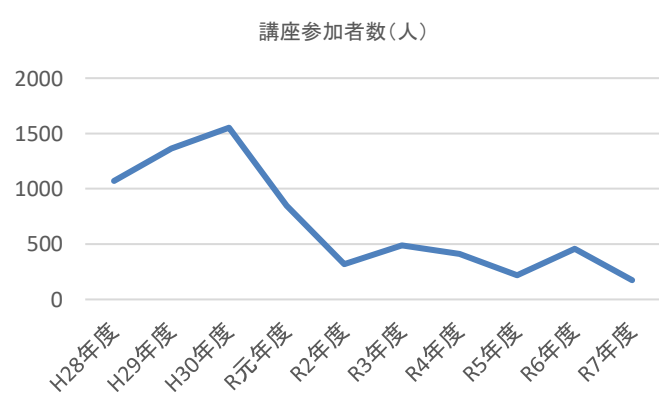
	指標	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	100	100	85	85.8	
	1㎡当たりコスト(円)	196,037	252,088	305,695	341,314	
	人にかかるコストの割合（％）	90	93	93	95.5	
	開館1日当たりコスト（円）	847,707	894,408	1,040,131	1,179,541	
	利用者1人当たりコスト（円）	14,763	33,324	32,434	53,501	
	区民1人当たりコスト（円）	999	1,017	1,226	1,368	
備考	令和7年度は環境活動支援コーナー運営業務等を委託していたNPO法人の事業縮小により、講座の開催数が大幅に減少したことも要因となり、年間利用者数も減少した。それに伴い、利用者1人当たりコストが増加した。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	● 無 ○ 有（計画名： ）					
目標指標	指標名・単位		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	年間利用者数（人）	目標値	14,300	5,680	8,300	6,000
		実績値	14,700	7,875	8,306	5,622
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他（ ）					
管理形態の変更の推移	○ 有（変更内容： ） ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○心身障害者福祉センター（荒川たんぽぽセンター）との複合施設であるため、環境・福祉両分野の連携・協働を図っている。 ○広く区民にエコセンターを知ってもらう方策が必要である。 ○環境に興味の薄い区民、子どもへの環境意識を向上させる取組が必要である。 ○脱炭素やSDGs等の新たなテーマについて、時代に即した展示等での普及・啓発活動が必要である。					
課題に対する現時点での考え	○子どもから大人まで様々な世代の興味を引くために、展示やイベントの充実を図る。 ○環境活動の担い手の育成のため、環境活動の拠点として活動の輪が広がるよう充実を図る。 ○脱炭素社会の実現など新たな課題に関する展示を行うなど、機能の充実を図る。 ○イベントなどを通じ、環境・福祉両分野の更なる協働に取り組んでいく。 ○街なか図書館の一つとしても機能させつつ、他の施設や他の団体との連携・協働を図りながら、効果的な取組を行っていく。					
議会、利用者等からの意見	平成22年1定 エコセンターの今後の展望について 平成26年度11月会議 エコセンターの畑を拠点にした食と農の祭典について 平成26年度決特 エコセンターの機能を新リサイクルセンターに集約を 平成28年度11月会議 リサイクルセンターとの連携について					



令和5年度から6年度にかけては、併設施設である心身障害者福祉センターの児童発達支援センター化に伴う館内改修工事による利用制限から、利用者数が減っている。



令和5年度から6年度にかけては、併設施設である心身障害者福祉センターの児童発達支援センター化に伴う館内改修工事による利用制限から、施設での講座等の開催が減ったため、参加者数が減っている。